

# 森の下草刈りに汗

きんたろう倶楽部 山田の公園1畝

富山市の森林保全ボランティア組織「きんたろう倶楽部」のメンバー十九人が八日、同

市山田赤目谷の森林公園「山のこみゆにてい KORORIの森」で、草刈り作業を行



草刈り機で手際良く作業するメンバーら

った。同公園は湯谷川ダムの土砂採取地だった場所で、三年前から同市がきんたろう倶楽部などのボランティア組織と協力し、植樹や草刈りなどを行っている。作業に先立ち、森づくり活動を支援する「とやまの森づくりサポートセンター」の職員が草刈り機の安全な使い方の説明。同センターや婦負森林組合の職員と一緒に約一畝で活動。参加者は強い日差しの下、汗をぬぐいながら手際よく作業していた。山田総合行政センターの職員有志七人も、ボランティアで参加した。

# 下草刈り手際良く

きんたろう倶楽部 八尾の山林整備

富山市の森林保全のボランティア組織「きんたろう倶楽部」

は十三日、同市八尾町大道の山林で森林整備作業を行



下草刈りに取り組む参加者

い、メンバーや地元住民ら約四十人が下草刈りに汗を流した。山林は旧室牧村（現・富山市）の所有地で、県の分収造林事業で村時代にスギを植えた。契約期間の七十年が過ぎたことから、平成十六、十七年に伐採された。一帯を落葉広葉樹に戻すため、昨年十月にはコナラ、クリなどの広葉樹約四百本を植えた。この日は室牧地区自治振興会と連携し、これまでに広葉樹を植えたエリアで作業を行った。「とやまの森づくりサポートセンター」の職員にかまの使い方や森林の手入れなどを教わりながら、手際良く作業を進めた。